

4 自立し自己実現できる人間力を育てる



都市づくりの基本方向

子どもたちが自立し、
社会の中で自己実現できるためには、
自ら学び考える力と他者と共感する心など
美しい心を育てることが大切です。
そのため、家庭、学校、地域などが連携、協働し、
子どもたちを育てていく仕組みをつくります。
また、市民一人ひとりが生涯にわたって
心豊かな生活を送れるよう、
多様な学習機会の提供やスポーツの振興など、
市民の自己実現を支援する環境づくりを進めます。

4 自立し自己実現できる人間

背景と課題

我が国は、天然資源に恵まれない島国でありながら、教育によって培われた知恵と技術、いわば「人間力」で世界に冠たる経済発展を成し遂げてきました。今後、知識・情報が一層重要性を増す時代の中で、さらに「人間力」を高めていくための仕組みと環境づくりが求められています。

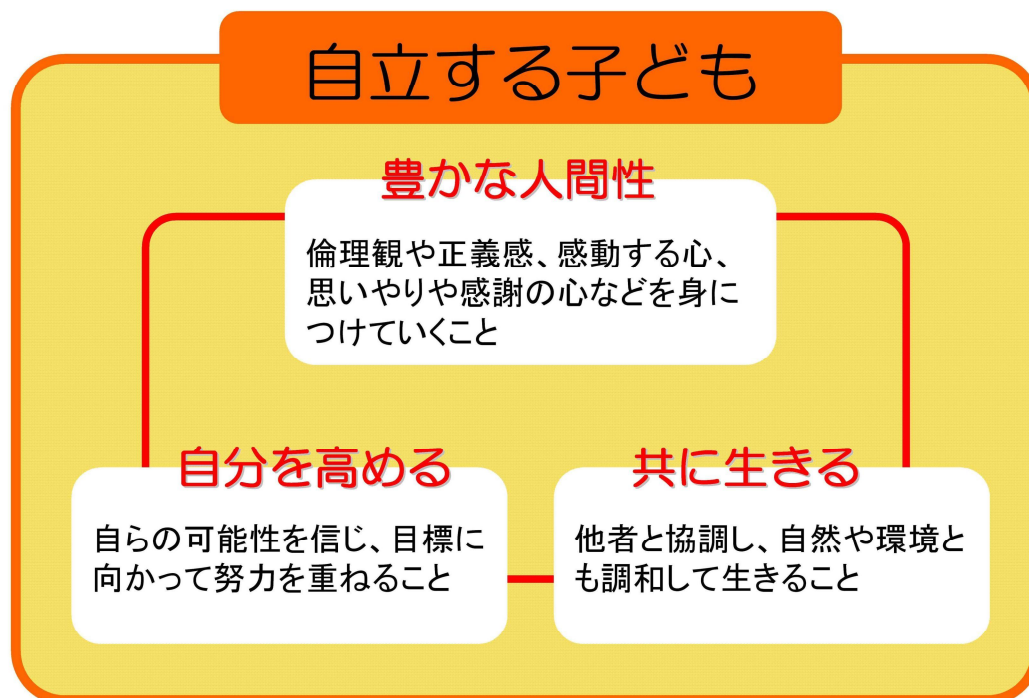
また、学習意欲や規範意識の低下、基本的な生活習慣の未確立など、子どもたちの成長発達過程でのゆがみが指摘されており、基礎学力や基本的な生活習慣の定着などが必要となっています。次代を担う子どもたちの生きる力を育み、よりよい未来を築いていくための基礎づくりを推進することが重要です。

教育の質の確保や時代の要請に即した様々な学習内容に対応できる教育環境づくりとともに、学校評価と情報提供など保護者や地域住民が学校運営に積極的に参加できる環境づくりが重要です。

また、学校施設は、児童生徒の学習の場であるだけでなく、地域住民の参加や交流、生涯学習の場として、さらに、災害時の避難場所としての役割も担っており、施設の開放や耐震化が必要となっています。

心の豊かさや生きがいのための学習、時代の変化に応じた新しい知識・技術の取得など様々な生涯学習ニーズの高まりを背景として、市民一人ひとりが必要に応じて学び続けることができる環境づくりが求められています。

市民の誰もがいつでもどこでも気軽にスポーツに親しみ、スポーツ活動を通じて健康を保つことができるよう、地域に根ざした身近なスポーツ活動の振興が必要です。



出典：岡山っ子育成条例リーフレット

力を育てる

推進すべき政策・施策

次の3つの政策(プロジェクト)により、主に教育分野における都市づくりを推進します。

1 岡山っ子育成プロジェクト

市民協働で自立し、
自己実現できる
人づくりを進める



自ら学び考える力・豊かな心の育成

家庭・地域社会の教育力の向上

子どもの育成に関する相談・支援体制の充実

2 教育環境づくりプロジェクト

教育の質を確保し、
地域に開かれ
信頼される教育環境
をつくる



安全快適な教育環境づくり

市民協働による学校づくり

魅力ある教職員の確保と支援体制の充実

3 生涯学習プロジェクト

市民の生涯にわたる
学びとスポーツ活動を
支援する



多彩な学習機会の提供

特色ある学習資源の創出

生涯スポーツの推進

1 岡山っ子育成プロジェクト

これからの岡山を築いていくためには、
 未来の主役である子どもたちが自立し、
 社会の中で自己実現できる人間力を身につけることが大切です。
 そのために、自ら学び考える力とお互いに認め合う人間性を育てていきます。
 また、家庭、地域社会の教育力の向上を図るとともに、
 保健、福祉、医療などの関係機関と連携した教育支援の体制づくりを進めていきます。

自ら学び考える力・豊かな心の育成

豊かな人間性を身につけ、自分を高め、共に生きることのできる「自立する子ども」を育成します。

このため、学習意欲を喚起し、基礎・基本を確実に習得させるとともに、保・幼・小・中の連携による連続性を大切にしたい一貫教育や特色ある教育の推進により、子どもたちの確かな学びと豊かな育ちを支援し、一人ひとりの能力と学力、可能性を伸ばします。

また、食育の推進などを通じて食習慣や健康・体力づくりへの関心を高め、生活や学習の基盤をつくるとともに、身近な環境・郷土文化などの体験活動や読書活動を振興し、豊かな情操を育みます。そして、思いやりや感謝の心など社会の一員として生きる上で大切なものを身につけられるよう努めます。



家庭・地域社会の教育力の向上

子どもたちが、自分は愛され大切にされているという実感の中でのびやかに育つ環境づくりのため、子育てに関する学習機会や情報の提供、相談・支援体制を充実させ、教育の基盤である家庭の教育力の向上を図ります。

また、「地域の子どもは地域で守り育てる」という気運の醸成に努めながら、安心できる居場所づくりや地域行事への参加を促すなど、地域全体で子どもの育成に関わる環境づくりに取り組みます。

さらに、地域における青少年の健全な育成のため、家庭、地域、学校、関係団体と子ども総合相談所などの専門機関との連携を強化します。



学校支援ボランティア(芋掘り体験)

子どもの育成に関する相談・支援体制の充実

教育、保健、福祉、医療の各分野の連携を進め、地域子ども相談センターなどによる子どもの育成に関する総合的な相談体制を強化します。

また、特別支援教育¹などを充実し、支援を必要とする子どもの自立をめざすとともに、教育機会の均等を図ります。



成果指標

指標名	基準値(平成17年度)	平成22年度	平成27年度	平成37年度
児童・生徒の学校満足度	84.3%	88%	89%	90%
学校支援ボランティア活動割合	78%(H19)	79%	80%	82%

¹ 特別支援教育：障害のある幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導及び必要な支援を行うもの。

2 教育環境づくりプロジェクト

学校は、児童生徒の学習の場であり、

多様な学習内容に対応できる、安全で魅力的な教育環境づくりを進めます。

さらに、地域住民の地域活動拠点や緊急避難地としても大切な地域の資源でもあることから、

市民協働による地域に開かれ信頼される学校をつくとともに、

施設の安全性を確保し、高度利用を進めます。

また、情熱と力量豊かな魅力ある教職員を育成し、支援する体制を整備します。

安全快適な教育環境づくり

今日的課題に対応した多様な学習活動を展開できるよう、学校施設・設備を整えとともに、児童・生徒数の変化も踏まえた適正な規模の教育環境づくりに努めます。また、岡山後楽館中高一貫校について、その施設や教育内容を整備し、幅広い教育の選択肢と魅力ある教育を提供します。

さらに、学校施設は地域の防災活動の拠点など多様な役割も持つことから、耐震化やバリアフリー²化など安全性や利便性などに配慮した整備と適切な維持管理を図ります。



市民協働による学校づくり

地域に開かれ信頼される学校を実現するため、地域の創意工夫をいかした特色ある学校づくりを進めます。

また、保護者や地域住民が学校運営に積極的に参加・参画する体制の整備や学校評価の充実による学校運営の活性化を図ります。

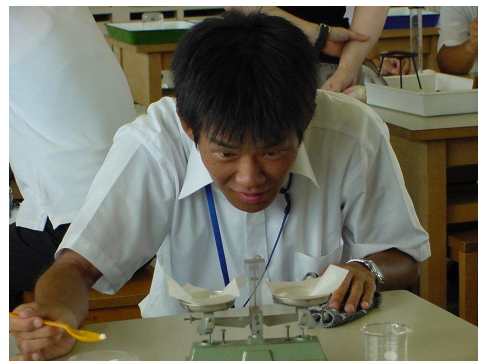


地域協働学校

魅力ある教職員の確保と支援体制の充実

情熱と力量豊かな魅力ある教職員を確保するため、専門的知識だけでなく、教員としてふさわしい資質や使命感、意欲、適正などについて総合的に評価し、教職員を採用します。

また、一貫した教職員研修を行うなど総合教育センターの機能を高め、指導力向上に向けた研修や評価の充実を図るとともに、教師が子どもたちと向き合う時間を確保できる条件を整えるなど、教職員に対する総合的な支援体制を強化します。



教職員研修(理科実験)



教職員研修(授業づくり講義)

成果指標

指標名	基準値(平成17年度)	平成22年度	平成27年度	平成37年度
保護者の教育環境満足度	73.4%	86%	87%	90%
地域協働学校 ³ の割合	11%	50%	92%	100%

² バリアフリー(barrier free) : 体の不自由な人でも支障なく活動できる環境のこと。

³ 地域協働学校 : 中学校区内の幼稚園・小学校・中学校を指定し、保護者及び地域住民の学校運営への参画を進めることにより、学校・家庭・地域社会の教育力を高め、連携して子どもたちの豊かな学びと育ちの実現を図ろうとする取組。

3 生涯学習プロジェクト

生涯にわたって学ぶことは、人が人として成長し続けることであり、人生を豊かにすることにつながります。

このため、市民、NPO⁴、高等教育機関などと連携し、

様々な学習機会を提供するとともに、

スポーツ活動を推進し、市民の学びたい、スポーツに親しみたいという意欲を支援します。

また、その学びの成果を地域づくりやまちづくりに循環させます。

多彩な学習機会の提供

市民が年齢にかかわらず主体的に学びたいときに学ぶことのできる環境を整えるため、生涯学習施設の整備と活用、ネットワーク化を進めます。さらに、地域における学習や交流、行政サービスなどの拠点機能の充実に努めます。

また、市民、NPO、民間事業者との連携や役割分担による魅力ある学習プログラムの提供や情報発信など、市民の生涯学習の支援を図ります。

そして、市民一人ひとりが培った豊富な知識や技術をいかす場や機会も充実し、学びの成果の地域づくりやまちづくりへの循環をめざします。



中央公民館でのコーラス

特色ある学習資源の創出

歴史文化豊かな岡山の魅力を掘り起こし、特色ある学習資源の創出を図ります。さらに、日本と世界の歴史や文化の紹介、子育てや健康づくり、環境学習など時代の要請に応じた魅力ある学習資源の拡充に努めます。

また、学校教育と社会教育の連携を進めるとともに、市内に集積している大学の創造力や知的財産を活用します。



ジュニア・オリエント教室

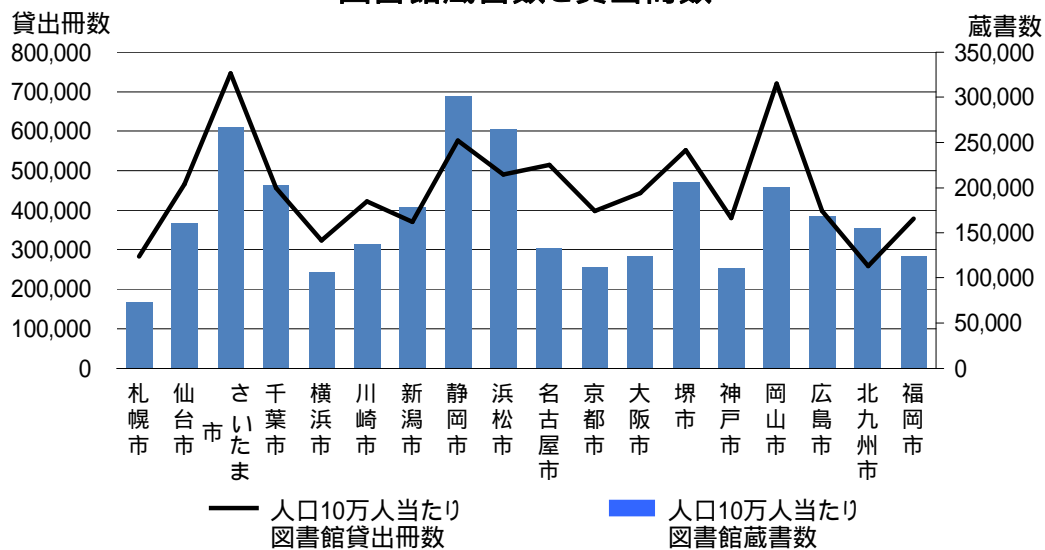
生涯スポーツの推進

市民が生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じていつでもどこでも気軽に多様なスポーツに親しみ、健康を増進し、達成感や連帯感、楽しみや喜びを得ることができる環境づくりを進めます。このため、大学等と連携しながら、指導者や体育協会など関係団体の育成と強化に努めるとともに、公共スポーツ施設や学校体育施設などを活用した地域主体のスポーツ活動の振興を図ります。



駅伝

図書館蔵書数と貸出冊数



出典：公共施設状況調査

成果指標

指標名	基準値(平成17年度)	平成22年度	平成27年度	平成37年度
生涯学習環境の満足度	46.3%	47%	48%	50%
生涯スポーツ環境の満足度	31.2%	35%	45%	50%
生涯学習施設の利用度	4.82回	5.5回	6.5回	9.0回

4 NPO(エヌピーオー)：Non Profit Organization (民間非営利組織)の略。営利を目的とせず公益的な活動を行う民間団体。活動範囲は、教育、社会、福祉、環境保全、国際交流等多岐にわたる。

